2019 年 12 月 16 日

「観光遺産産業化ファンド」への出資について

足利銀行（頭取　松下 正直）は、株式会社地域経済活性化支援機構（以下、「REVIC」）などが設立、運営する「観光遺産産業化ファンド」（以下、「本ファンド」）への出資を決定しましたので、お知らせいたします。

当行は、本ファンドを通じて、観光産業が抱える課題の解決に向けた取り組みを推進し、地域経済の活性化および地方創生に取り組んでまいります。

記

【ファンド概要】

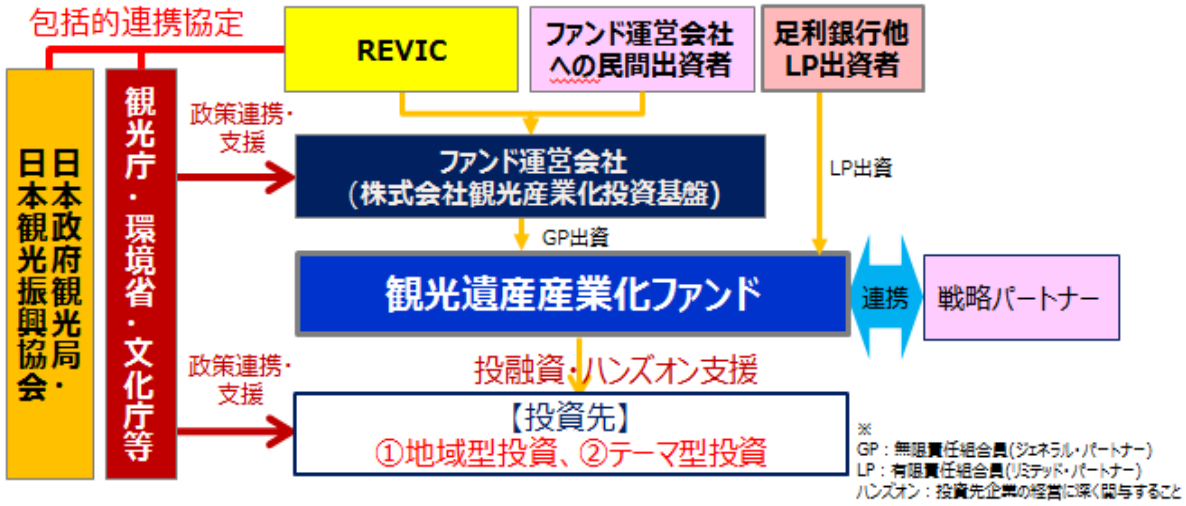
名　称	観光遺産産業化投資事業有限責任組合（観光遺産産業化ファンド）
設立目的	（1）「日本ならでは」の魅力を持つ観光資源「観光遺産（文化遺産・自然遺産等）」を活用する観光事業者への出資・経営人材のハンズオン支援を通じて、地方へのインバウンド誘致および地域の観光消費額の増大に寄与する。 （2）本ファンドの活用により、REVIC や観光庁等の関係省庁や地域金融機関、観光関係事業者等と連携し、観光産業が抱える課題の解決に向けた取り組みを推進する。 ＊2014 年 5 月、REVIC および観光庁は 2020 年の訪日外国人旅行者数 4,000 万人、訪日外国人旅行消費額 8 兆円等の達成のため、包括連携協定を締結。観光を軸とした地域活性化に向けた連携を図っている。
ファンド総額（予定）	30 億円
組合員構成 （本店所在地）	株式会社足利銀行（栃木県）、株式会社栃木銀行（栃木県）、 株式会社北洋銀行（北海道）、株式会社岩手銀行（岩手県）、 株式会社横浜銀行（神奈川県）、株式会社山梨中央銀行（山梨県）、 株式会社滋賀銀行（滋賀県） 株式会社ゆうちょ銀行、株式会社観光産業化投資基盤
戦略パートナー	株式会社ＡＮＡ総合研究所、ＷＩＬＬＥＲ株式会社、 近鉄グループホールディングス株式会社、凸版印刷株式会社、 日本航空株式会社、東日本旅客鉄道株式会社、 株式会社ＪＴＢ
設 立 日	2019 年 6 月 19 日
存続期間	8 年間
業務運営者	株式会社観光産業化投資基盤

以　上

足利銀行 MEBUKI めぶきフィナンシャルグループ

足利銀行
栃木県宇都宮市桜4丁目1番25号 〒320-8610
TEL.028-622-0111（大代表） www.ashikagabank.co.jp

【スキーム図】


包括的連携協定
REVIC
ファンド運営会社への民間出資者
足利銀行他LP出資者
日本政府観光局・日本観光振興協会
観光庁・環境省・文化庁等
政策連携・支援
ファンド運営会社（株式会社観光産業化投資基盤）
LP出資
GP出資
観光遺産産業化ファンド
連携
戦略パートナー
政策連携・支援
投融資・ハンズオン支援
【投資先】
①地域型投資、②テーマ型投資
※
GP：無限責任組合員(ジェネラル・パートナー)
LP：有限責任組合員(リミテッド・パートナー)
ハンズオン：投資先企業の経営に深く関与すること